

伸びている学校は ここだ!

総合第1位は東京都市大等々力！
青山学院大、明治大、中央大でトップ
など複数の難関大学でランクイン。
広尾学園、朋優学院、頌栄女子学院が
続く

学校選びで注目したいのが大学合格実績です。大学合格実績は学校の教育力を見極めるのに重要なデータです。ここで注意したいのは、今年の入試結果だけで判断しないということです。過去から近年にかけての動向を追うことによって、学校が伸びているのかどうかをチェックしましょう。ここでは、今年と10年前の大学合格実績を比べ、伸びている学校はどこを探っていきます。

皆さんはどうやって志望校を決めているのでしょうか。楽しい学校生活を送るために、学校に求めるものは何でしょうか。将来やりたいことが勉強できる学校、部活動が盛んな学校、家から通いやすい学校、自分の成績に合った学校——いろいろな基準で学校を見ることが大切です。

ここではたくさんある基準の中から、大学合格実績に焦点を当て「伸びている学校」を見ていきましょう。合格実績の数字を追うだけでなく、自分の目指している進路とあわせて見てください。その学校の特色が、生徒を送り出す大学の傾向と関係していることも少なくありません。大学合格実績を知ることは、その学校のことをよく知るきっかけにもなります。国公立大に強いのか、理系の大学に合格者が多いのかなどでも学校の教育方針が明らかになります。

ただ、前年度の合格実績だけを見て手っ取り早く判断しては、誤った評価をしてしまう可能性もあります。例えば、東大合格者1人を出した学校があったとします。これが1年限りのものだった場合と、毎年コンスタントに東大合格者1人を輩出している場合とでは、学校の評価は大きく変わってきます。前者であれば、たまたま優秀な生徒が在籍していただけで、学校の指導による実績とは考えにくいこともあります。後者であれば「学校の教育力」が高いというのが自然な判断でしょう。教育力の低い学校で、毎年連続して東大合格者が出ることはあまり考えられないからです。このように、学校の合格実績を正確に知るために

は、過去のデータも含めた形で見ていくことが重要です。

大学入試では就職を視野に入れた志望校 選びが主流に

大学別合格実績を見ていく前に、近年の大学入試の傾向を見てみましょう。

近年では大学受験にも就職という要素が重要になってきています。女子の理系学部進出が顕著になってきていますが、これは手に職をつけることを意識している生徒が増えたことが影響しています。とりわけ女子のトップ層では医学部が人気です。薬学部は2006年から薬剤師国家試験受験資格を得るのに大学で6年間学ばなければならず、人気が急落しました。しかし、6年制になって初めての卒業生が出た2012年以降、就職は売り手市場となり、就職率100%の薬学部があるほど好調でした。その結果、志願者が大きく増えました。近年は国家試験の難化に伴い、就職率が低くなっていることから、私立大を中心に人気が下がっています。この他、看護やリハビリテーション系など医療系の学部・学科も人気が下がっています。特に看護はいろいろな大学に設置され、志願者が分散しているようです。いずれも国家試験合格までは厳しい道のりですが、合格すれば就職は他学部と比べて有利です。ここ数年、経済や経営、商学、法学など、社会科学系の人気も高くなっていますが、理工系も含め徐々に理系学部へのシフトが

進んでいます。

国公立大、私立大ともに しっかりとした対策が必要

大学入試の受験生の志望動向では、やはり学費の安い国公立大が人気で、この傾向は首都圏以外の学校で特に強くなっています。

人気の高い国公立大の、24年度の一般選抜の志願者数（独自日程の大学を除く）は、前年から80人増の42万3260人となりました。志願倍率（志願者数÷募集定員）は昨年と同じく4.3倍で、どちらもほぼ前年並みでした。内訳を見ると、国立大が1410人増だったのに対し、公立大が1330人減と、対照的な結果でした。共通テストの平均点が上がったこともあり国立大を狙う強気の出願が見られる一方で、公立大の出願を抑える弱気な出願が混在する入試となったようです。また、一般選抜を避けて学校推薦型選抜や総合型選抜といった年内入試にシフトする受験生が増えていることや、大学入学共通テストの受験者数が2万人以上減ったことも影響しています。

国立大は、22年と24年は増加したものの、近年は志願者の減少傾向が続いています。それには後期試験を廃止する大学が続出していることも大きな原因となっています。本来、国立大では前期と後期、2回の受験機会がありますが、近年、後期

は縮小の一途をたどっています。東大は16年入試で後期を廃止して推薦入試（現：学校推薦型選抜）を実施、大阪大も、17年から後期を廃止して推薦入試とAO入試（現：総合型選抜）を実施しています。国立大が国の行政法人から国立大学法人に独立して入試も自由に行えるようになったこともあり、後期試験を廃止してコストダウンを図る狙いもあるようです。

前期と後期の2回受験できる大学が減り、国公立大の中でも難関大はさらに狭き門となっています。私立大受験と異なり、試験科目の多い国公立大入試では、学校の通常の授業でしっかりと基礎学力を身につけ、早くから進路を定めて入試対策を講じることが重要です。また、大学入学共通テストは、従来の大学入試センター試験以上に思考力や判断力が問われる出題となっています。国公立大を目指している人は、国公立大受験に力を入れていく学校選びも重要になってくるでしょう。受験を視野に入れたカリキュラムを組んだり、進路指導を徹底するなど、学校はさまざまなサポートを行っています。各校独自の取り組みに注目して、自分を伸ばしてくれそうな学校を探すことが大切です。

私立大入試では16年入試から、文部科学省が大規模大学の入学定員に対する入学者の超過率を厳格化したため、合格者の絞り込みが進んで試験が難化しました。それによりさらに安全志向が広がって総合型・学校推薦型選抜にシフトする受験生が増えた結果、21年の一般選抜では難関大から中堅上位大まで、志願者が軒並み減少しました。22年の一般選抜では、その反動から志願者増となった大学もありましたが、全体的にはまだ志願者が戻らず、それ以降も同様の状況です。

国公立大・私立大を問わず、これからの大学入試は、単なる知識の暗記だけではなく、それらの知識を活用した「思考力・判断力・表現力」、さらに「主体性」が問われるようになります。こうした力が身につくのかどうか、学校選びの大事な要素になるのです。

表の見方

表2と表3を除き、2014年と2024年の合格者数を比較し、首都圏およびその近隣の学校について増加数が多い順に並べた。私立大は大学発表データを使用しており、巻末一覧表の高校発表の合格者数とは異なっているのに注意。国立大については、合格者数が未発表の大学は含まれておらず、判明分だけの順位である。各表中の◎印は私立、※印は国立、無印は公立をあらわす。

表1 東大合格者が増えている学校上位20校

順位	学 校 名	所在地	男女 共学	14-24 増加数	合格者数	
					24	14
1	◎渋谷教育学園渋谷	東京	共学	29	43	14
	◎聖光学院	神奈川	男子	29	100	71
3	日比谷	東京	共学	23	60	37
4	横浜翠嵐	神奈川	共学	22	44	22
5	◎市川	千葉	共学	20	31	11
6	◎早稲田	東京	男子	17	43	26
7	◎渋谷教育学園幕張	千葉	共学	16	64	48
8	浦和・県立	埼玉	男子	11	44	33
	船橋・県立	千葉	共学	11	21	10
	◎浅野	神奈川	男子	11	45	34
11	小石川中教	東京	共学	10	16	6
12	◎海城	東京	男子	9	49	40
	◎洗足学園	神奈川	女子	9	15	6
14	◎広尾学園	東京	共学	8	9	1
15	※筑波大附	東京	共学	7	36	29
	◎芝	東京	男子	7	18	11
17	大宮	埼玉	共学	6	19	13
	東葛飾	千葉	共学	6	9	3
	◎東邦大付東邦	千葉	共学	6	10	4
	戸山	東京	共学	6	12	6

東大合格者を増やす首都圏の学校
地方は医学部志向強し

入試環境が変わる中で伸びている学校はどこなのでしょう。ここに掲載した表は、10年前と今年の大学合格者数を比べ、増加人数が多かった首都圏の学校のランキングです（ただし表2、表3は全国の高校を対象としています）。

それでは表1の東大合格者が増えている学校から見ていきましょう。ランキング上位20校中、11校が中高6カ年一貫教育の私立校となっています。

トップは29人増で渋谷教育学園渋谷と聖光学院が並びました。渋谷教育学園渋谷は前身の渋谷女子から96年に改組を行って共学の渋谷教育学園渋谷となり、7位の渋谷教育学園幕張と教育理念やシステムを共有することで、急激に合格実績を伸ばしています。聖光学院は高校募集のない完全中高一貫校です。一貫教育のメリットを生かし、効果的な独自のカリキュラムによる指導で着実に合格者数を伸ばしており、今春の東大合格者は過去最高の100人になりました。3位は23人増の日比谷です。かつては東大合格者数トップを続けていましたが、1967年の東京都の学校群制度導入によりそれ以降は合格者が低迷していました。しかし、2001年に東京都が都立校を進学指導重点校に指定するなど教育改革を進めたことで、実績が戻ってきています。11位の小石川中教、17位の戸山も都立校の教育改革の成果といえます。4位は22人増の横浜翠嵐です。神奈川の公立校も以前は低迷が

続いていましたが、05年の学区の撤廃や07年の学力向上進学重点校の指定、一貫校の設置など大きく改革が進められ、進学実績をアップさせてきています。

次に表2を見てください。今年の全国の東大合格者ランキングベスト20です。ここでも圧倒的に私立校が強く、表の20校中15校を占めています。6カ年一貫教育校でみると国立校を含めて17校になります。上位5校のうち、トップの開成、2位の聖光学院、3位の灘、4位の筑波大付駒場まで4校を男子校が独占しています。20校中、約3分の2の13校が男子校です。また女子校の桜蔭が7位に入っており、男女別学校の大学合格実績の高さがはっきりと分かります。

表2にランクインしている学校はいずれも進学校として名高く、毎年、大学入試で高い合格実績



表3 国公立大 医学部・医学科 現役合格者ランキング (全国)

順位	学 校 名	所在地	現役合格者数	卒業生 占有率 (%)
1	◎東海	愛知	57	14.7
2	◎洛南	京都	49	11.7
	◎久留米大付設	福岡	49	24.1
4	◎桜蔭	東京	42	18.8
5	◎ラ・サール	鹿児島	38	19.1
6	◎開成	東京	36	9.0
7	◎灘	兵庫	34	15.6
8	◎海城	東京	33	10.4
9	◎札幌南	北海道	32	10.4
10	◎愛光	愛媛	31	14.0
11	◎東大寺学園	奈良	30	14.5
12	◎北嶺	北海道	29	24.8
13	◎南山	愛知	28	7.2
14	◎四天王寺	大阪	27	6.4
15	◎豊島岡女子学園	東京	26	7.2
	◎高槻	大阪	26	10.0
17	◎浜松北	静岡	25	6.8
	◎甲陽学院	兵庫	25	12.6
19	◎仙台第二	宮城	24	7.7
	◎高田	三重	24	4.3
	◎大阪星光学院	大阪	24	13.3

を残しています。しかし、すべての上位校が、10年前に比べて東大合格者数が目立って増加しているわけではありません。なぜ合格者数が伸びていないのでしょうか。

ひとつには、価値観の多様化により、東大にこだわらず、医学部や海外大学への進学を希望する受験生が増えていることがあります。なかでも上位校では医学部人気が高く、学校によっては、東大の理Ⅰや理Ⅱよりも国公立大医学部を目指す生徒が多いことも一つの要因です。

表3は国公立大医学部・医学科現役合格者ランキングです。表を見ますと、上位21校中18校が私立一貫校で、東大ランキングと同様に私立の強さが際立っています。

トップの東海は日本で毎年、もっとも多くの医師を輩出しているといっているほど、医学部進学者がたくさんいます。2位は洛南と久留米大付設、4位は桜蔭、5位はラ・サールです。久留米大付設、桜蔭、ラ・サールは卒業生占有率（卒業生数に対する割合）がそれぞれ24.1%、18.8%、19.1%と高く、医学部志向の強さがうかがえます。6位には開成、7位に灘、8位に海城と、医学部に強い私立の常連校が並んでいます。

表3の特徴として、上位21校のうち、首都圏の学校は東京の桜蔭、開成、海城、豊島岡女子学園

表4 慶應義塾大合格者が増えている学校上位20校

順位	学 校 名	所在地	男女 共学	14-24 増加数	合格者数 24 14
1	◎頌栄女子学院	東京	女子	76	128 52
2	◎広尾学園	東京	共学	68	86 18
3	◎栄東	埼玉	共学	56	110 54
4	◎湘南	神奈川	共学	45	147 102
5	◎東京農業大第一	東京	共学	42	51 9
6	◎東京都市大付	東京	男子	41	74 33
7	◎横浜翠嵐	神奈川	共学	40	123 83
8	◎日比谷	東京	共学	38	163 125
9	◎桜修館中教	東京	共学	37	46 9
	◎南	神奈川	共学	37	38 1
11	◎東京都市大等々力	東京	共学	34	35 1
12	◎川和	神奈川	共学	33	48 15
13	◎多摩	神奈川	共学	29	36 7
14	◎渋谷教育学園渋谷	東京	共学	27	92 65
15	◎洗足学園	神奈川	女子	23	78 55
16	◎開智	埼玉	共学	22	65 43
	◎早稲田	東京	男子	22	74 52
18	◎三田国際学園	東京	共学	21	21
19	◎船橋・県立	千葉	共学	20	57 37
	◎戸山	東京	共学	20	57 37
	◎吉祥女子	東京	女子	20	49 29
	◎朋優学院	東京	共学	20	23 3
	◎横浜緑ヶ丘	神奈川	共学	20	44 24
	◎聖光学院	神奈川	男子	20	151 131



の4校にとどまり、国公立大医学部が首都圏以外の学校で人気が高いことが分かります。医学部は根強い人気があるにも関わらず、首都圏の学校で合格者数が伸びない理由には様々な要因があります。まず、首都圏では地元にある医学部より東大の人数が高くなっていることがあります。首都圏では国公立大医学部の定員枠が比較的小さい上、東大・理Ⅲや千葉大、東京医科歯科大など、難関大ばかりです。その一方で、慶應義塾大をはじめ、日本医科大や順天堂大など、有力な私立大医学部が数多くあり、わざわざ無理して地方の国公立大医学部に進学しなくていいことも大きな理由になっています。

このように、合格者ランキングには学校を取り巻く状況も反映されています。ランキングの合格者数を見ているだけでは、伸びている学校は分かりにくいのです。

表5 早稲田大合格者が増えている学校上位20校

順位	学 校 名	所在地	男女 共学	14-24 増加数	合格者数 24 14
1	◎広尾学園	東京	共学	95	113 18
2	◎頌栄女子学院	東京	女子	68	118 50
3	◎早稲田	東京	男子	62	145 83
4	◎開智	埼玉	共学	58	135 77
5	◎船橋・県立	千葉	共学	57	129 72
	◎渋谷教育学園幕張	千葉	共学	57	202 145
7	◎東京都市大等々力	東京	共学	54	58 4
8	◎開成	東京	男子	48	273 225
9	◎桜修館中教	東京	共学	47	74 27
	◎洗足学園	神奈川	女子	47	96 49
11	◎筑波大付駒場	東京	男子	46	118 72
12	◎南	神奈川	共学	44	58 14
13	◎渋谷教育学園渋谷	東京	共学	42	121 79
14	◎聖光学院	神奈川	男子	38	190 152
15	◎新城	神奈川	共学	35	37 2
16	◎朋優学院	東京	共学	32	61 29
17	◎北園	東京	共学	30	43 13
	◎日比谷	東京	共学	30	204 174
19	◎三田	東京	共学	27	54 27
	◎三田国際学園	東京	共学	27	27
	◎川崎・市立	神奈川	共学	27	27
	◎湘南	神奈川	共学	27	178 151

表 6 上智大合格者が増えている学校上位20校

順位	学 校 名	所在地	男女 共学	14-24 増加数	合格者数	
					24	14
1	◎頌栄女子学院	東京	女子	107	154	47
2	◎広尾学園	東京	共学	91	108	17
3	◎洗足学園	神奈川	女子	45	77	32
4	◎東京都市大等々力	東京	共学	43	46	3
5	国際	東京	共学	42	55	13
6	湘南	神奈川	共学	39	76	37
7	◎国際基督教大	東京	共学	38	56	18
8	◎淑徳与野	埼玉	女子	36	50	14
9	桜修館中教	東京	共学	35	42	7
	◎朋優学院	東京	共学	35	45	10
11	◎女子学院	東京	女子	34	78	44
12	◎鴎友学園女子	東京	女子	33	85	52
	横浜翠嵐	神奈川	共学	33	69	36
14	◎渋谷教育学園渋谷	東京	共学	32	56	24
15	小石川中教	東京	共学	29	36	7
16	川越女子	埼玉	女子	28	40	12
	新宿	東京	共学	28	52	24
	◎成蹊	東京	共学	28	46	18
19	◎東京女学院	東京	女子	27	43	16
20	船橋・県立	千葉	共学	26	52	26
	立川国際中教	東京	共学	26	33	7

早慶は首都圏上位校から根強い人気

次に難関私立大について見ていきましょう。まずは**慶應義塾大**です（表 4 参照）。トップは**頌栄女子学院**で76人増でした。頌栄女子学院は近年、早慶上理（早稲田大、慶應義塾大、上智大、東京理科大）の現役進学率が日本一になるなど、難関大の合格者を大きく増やしている女子校です。表 6 の上智大でも 1 位になっています。

2 位は**広尾学園**で68人増。広尾学園は2007年に共学化とともにインターナショナルコースを設置、英語教育に力を入れることで、海外や国内の難関大の合格実績を伸ばしています。3 位は**栄東**で56人増、4 位は**湘南**で45人増、5 位は**東京農業大第一**で42人増、6 位は**東京都市大付**で41人増、7 位は**横浜翠嵐**が40人増で続きます。

慶應義塾大の本部がある三田キャンパスは東京・港区に所在していますが、日吉、矢上、湘南藤沢の 3 キャンパスは神奈川県に所在します。そのためか、東京に次いで神奈川の高校が上位に登場しています。また公立校が数多く見られ、東京では 8 位の**日比谷**、9 位の**桜修館中教**、19 位の**戸山**の 3 校、神奈川は 4 位の**湘南**と 7 位の**横浜翠嵐**、9 位の**南**、12 位の**川和**、13 位の**多摩**、19 位の**横浜緑ヶ丘**の 6 校。千葉は19位に**県立船橋**がランクインしています。県立船橋は表 5 の早稲田大では 5 位、表 7 の東京理科大では 2 位で、千葉も公立の

表 7 東京理科大合格者が増えている学校上位20校

順位	学 校 名	所在地	男女 共学	14-24 増加数	合格者数	
					24	14
1	◎栄東	埼玉	共学	171	227	56
2	船橋・県立	千葉	共学	124	203	79
3	横浜翠嵐	神奈川	共学	91	147	56
4	◎東京都市大等々力	東京	共学	73	80	7
5	◎広尾学園	東京	共学	69	98	29
6	◎吉祥女子	東京	女子	65	113	48
7	浦和・市立	埼玉	共学	63	91	28
	◎開成	東京	男子	63	125	62
9	西	東京	共学	62	121	59
10	佐倉	千葉	共学	57	98	41
11	◎安田学園	東京	共学	52	54	2
12	◎女子学院	東京	女子	48	96	48
13	◎芝	東京	男子	47	145	98
	南	神奈川	共学	47	50	3
15	千葉・市立	千葉	共学	44	77	33
16	◎栄北	埼玉	共学	43	45	2
	千葉・県立	千葉	共学	43	141	98
	横浜サイエンスフロンティア	神奈川	共学	43	93	50
19	◎東邦大付東邦	千葉	共学	42	175	133
20	日比谷	東京	共学	41	149	108

中高一貫校を増やすなどの改革を行っており、各都県の公立校の教育改革の成果が表われています。

続く表 5 の**早稲田大**では、1 位は**広尾学園**で95人増、2 位は**頌栄女子学院**で68人増です。広尾学園は表 4 の慶應義塾大で 2 位に、頌栄女子学院は 1 位にそれぞれランクインしており、どちらも早慶そろって合格者を大きく増やしています。3 位は**早稲田**です。早稲田大学の系属校ですが、内部進学をせず一般選抜を受験して難関国公立大や医学部に進学する生徒も多いため、62人増となっています。4 位は**開智**で58人増、5 位は**県立船橋**と**渋谷教育学園幕張**が57人増で並び、7 位は54人増の**東京都市大等々力**です。

表 2 の東大合格者ランキングでは男子校の多さが目立っていたのに対し、東大や早慶をはじめとする合格者の増加数ランキングでは、多くの共学校や女子校が登場しています。以前は女子の進学先と言えば文や家政系の学部というのが一般的でしたが、近年は社会科学系、理工系、医療系などを含め進路に多様性が出てきています。国公立大、私立大ともに女子受験生の進出が顕著になってきており、それが大学合格実績に反映されているといえるでしょう。

また、首都圏の上位校に早慶人気が高い理由は、東大をはじめとする難関国立大の併願校として定着していることが挙げられます。その背景には受験生の現役進学熱の高まりも見逃せません。経済的な問題もあって、浪人するより現役で進学す

表 8 青山学院大合格者が増えている学校上位20校

順位	学 校 名	所在地	男女 共学	14-24 増加数	合格者数	
					24	14
1	◎東京都市大等々力	東京	共学	68	76	8
2	横浜緑ヶ丘	神奈川	共学	59	94	35
3	厚木	神奈川	共学	55	108	53
4	三田	東京	共学	53	72	19
5	◎朋優学院	東京	共学	52	86	34
6	◎国学院大久我山	東京	共学	50	89	39
7	◎山手学院	神奈川	共学	46	109	63
8	多摩	神奈川	共学	44	83	39
9	大和	神奈川	共学	39	62	23
10	◎東京農業大第一	東京	共学	38	56	18
11	新宿	東京	共学	37	64	27
12	鎌倉	神奈川	共学	36	59	23
13	◎広尾学園	東京	共学	33	47	14
14	◎開智	埼玉	共学	31	66	35
	◎宝仙学園	東京	共学	31	33	2
16	◎栄東	埼玉	共学	30	41	11
	◎安田学園	東京	共学	30	34	4
	南	神奈川	共学	30	42	12
19	東葛飾	千葉	共学	29	53	24
20	◎三田国際学園	東京	共学	28	29	1

る高校生が増えています。早稲田大、慶應義塾大などの難関私立大は就職もよく、国公立大を上回る実績を残しています。そのため、浪人すれば東大に合格できる実力があっても、現役進学を優先して早慶などの難関私大に進学するわけです。

女子から人気の上智大
近年は東京理科大も女子受験生が増加

表 6 は**上智大**のランキングです。1 位は**頌栄女子学院**、2 位は**広尾学園**、3 位は**洗足学園**の順になりました。

上智大はカトリック系の大学で英語をはじめとする語学教育に力を入れているため、女子学生の比率が高いのが特徴で、女子受験生から人気を集めています。ランキングに登場する21校のうち女子校が 7 校、残りは共学校が占め、男子校は見られません。

次に表 7 の**東京理科大**を見てみましょう。1 位は**栄東**、2 位は**県立船橋**、3 位は**横浜翠嵐**です。理系というと、男子が多いと思いがちですが、近年では「リケジョ」と言われる理系系女子が増加しています。リケジョには主に医、歯、薬、看護など医療系学部の人気が高いのですが、理、生命科、農、理工などの学部でも女子受験生が増えています。東京理科大の合格者増加数のランキングでも、6 位に**吉祥女子**、12 位に**女子学院**と、女子校が 2 校ランクインしています。また上位20校の

表 9 立教大合格者が増えている学校上位20校

順位	学 校 名	所在地	男女 共学	14-24 増加数	合格者数	
					24	14
1	小金	千葉	共学	80	119	39
2	◎東京都市大等々力	東京	共学	73	84	11
3	◎淑徳与野	埼玉	女子	66	112	46
4	◎開智	埼玉	共学	61	126	65
5	小平	東京	共学	60	71	11
6	◎頌栄女子学院	東京	女子	58	123	65
	◎洗足学園	神奈川	女子	58	97	39
8	文京	東京	共学	57	76	19
9	小松川	東京	共学	54	85	31
	新宿	東京	共学	54	119	65
11	◎東京農業大第一	東京	共学	53	74	21
12	◎淑徳巣鴨	東京	共学	52	72	20
	◎広尾学園	東京	共学	52	78	26
14	北園	東京	共学	49	70	21
15	◎大宮開成	埼玉	共学	48	99	51
	◎駒込	東京	共学	48	55	7
	◎朋優学院	東京	共学	48	100	52
	鎌倉	神奈川	共学	48	76	28
	新城	神奈川	共学	48	57	9
20	◎安田学園	東京	共学	47	54	7

うち男子校は 2 校のみです。

キャンパス移転、新設が活発で
通学範囲が変わることに注意

表 8 の**青山学院大**を見てみましょう。1 位は**東京都市大等々力**、2 位は**横浜緑ヶ丘**、3 位は**厚木**の順になりました。

青山学院大も表 6 の上智大と同じく女子からの人気が高いからか、上位20校のすべてを共学校が占め、男子校はみられません。また東京から10校、神奈川から 7 校がランクインしています。青山学院大は2013年から大半の文系学部が 4 年間渋谷の青山キャンパスで、理工学部と社会情報学部、地球社会共生学部、コミュニティ人間科学部が相模原キャンパスで 4 年間学ぶことになりました。女子の場合、大学へは自宅通学する人が多いため、東京と神奈川的女子受験生からの人気が高まって



表10 中央大合格者が増えている学校上位20校

順位	学 校 名	所在地	男女 共学	14-24 増加数	合格者数	
					24	14
1	◎東京都市大等々力	東京	共学	69	80	11
2	◎吉祥女子	東京	女子	65	92	27
3	◎朋優学院	東京	共学	64	110	46
4	◎成立学園	東京	共学	58	64	6
5	◎国学院	東京	共学	55	87	32
6	◎開智	埼玉	共学	54	117	63
7	小金井北	東京	共学	52	69	17
8	昭和	東京	共学	51	83	32
9	日野台	東京	共学	49	95	46
	海老名	神奈川	共学	49	67	18
11	◎東京農業大第一	東京	共学	48	74	26
12	◎市川	千葉	共学	47	96	49
13	柏陽	神奈川	共学	45	83	38
14	佐倉	千葉	共学	40	75	35
	千葉・市立	千葉	共学	40	65	25
	西	東京	共学	40	76	36
17	鎌倉	神奈川	共学	39	66	27
18	南平	東京	共学	38	89	51
	◎桜美林	東京	共学	38	69	31
	◎駒込	東京	共学	38	44	6
	◎駒澤大	東京	共学	38	43	5
	◎広尾学園	東京	共学	38	66	28

いることがうかがえます。

近年、キャンパス改革とともに学部改革が進んでいます。現在の中学・高校受験生が大学に進学する頃にはさらに選択肢が増えていることでしょう。これから大学で勉強したいことを念頭におき、大学の動きに注意することが大切です。自分の将来に大きく関わるニュースがあるかもしれません。特に大学付属校を目指す人は早い時期から大学の情報集めをすることが必要です。エスカレーター式に大学進学と考えても、併設の大学に自分が学びたい学部・学科がないことも考えられるからです。また、大学受験を前提としている進学校を目指す人にとっても、大学のことをよく知ることはモチベーションのアップや進路の決定に大きく関わることですから重要です。まだ3年、6年先のことだと片付けられないで、自分がどんな大学へ行って何を学ぶのかを考えるようにしましょう。

表9の立教大の1位は小金で、2位は東京都市大等々力、3位は淑徳と野です。立教大も上智大、青山学院大と同じく女子からの人気が高く、上位20校すべてを女子校と共学校で占めています。また、埼玉、千葉、東京、神奈川と幅広い県で合格者が伸びています。これは池袋キャンパスのアクセスの良さが影響していると考えられます。2013年3月に東急東横線と東京メトロ副都心線が相互乗り入れし、横浜と池袋が結ばれました。これが6位の洗足学園、15位の鎌倉と新城など、神奈川

表11 明治大合格者が増えている学校上位20校

順位	学 校 名	所在地	男女 共学	14-24 増加数	合格者数	
					24	14
1	◎東京都市大等々力	東京	共学	128	139	11
2	◎広尾学園	東京	共学	112	149	37
3	川和	神奈川	共学	109	232	123
4	湘南	神奈川	共学	100	256	156
5	横浜緑ヶ丘	神奈川	共学	97	178	81
6	◎栄東	埼玉	共学	96	167	71
7	厚木	神奈川	共学	91	198	107
8	◎朋優学院	東京	共学	85	134	49
9	新城	神奈川	共学	77	91	14
10	南	神奈川	共学	72	108	36
11	豊多摩	東京	共学	71	95	24
	三田	東京	共学	71	115	44
13	西	東京	共学	70	166	96
	◎頤栄女子学院	東京	女子	70	126	56
15	新宿	東京	共学	67	166	99
16	◎東京都市大付	東京	男子	66	140	74
17	城東	東京	共学	65	90	25
18	◎サレジオ学院	神奈川	男子	63	128	65
19	鎌倉	神奈川	共学	60	103	43
20	◎開智	埼玉	共学	59	173	114
	青山	東京	共学	59	158	99



の学校からの合格者増につながっているのかも知れません。

11大学合計のトップの伸びは
各大学で上位にランクインした大宮開成

表10の中央大では、トップは東京都市大等々力、2位に吉祥女子、3位に朋優学院が入りました。中央大は東京西部の八王子市の多摩キャンパスにほとんどの学部があるため、ランキング全体では7位の小金井、8位の昭和、9位の日野台と海老名、13位の柏陽、17位の鎌倉、18位の南平など東京の多摩地区や神奈川の公立校の伸びが目立ちます。しかし中央大は、以前は4年間、八王子の多摩キャンパスだった法学部が、23年の入学者からは都心の茗荷谷キャンパスで学べるようになります。都心には後楽園や市ヶ谷田町キャンパスも

表12 法政大合格者が増えている学校上位20校

順位	学 校 名	所在地	男女 共学	14-24 増加数	合格者数	
					24	14
1	◎朋優学院	東京	共学	78	172	94
2	◎開智	埼玉	共学	74	164	90
3	◎東京都市大等々力	東京	共学	72	84	12
4	川和	神奈川	共学	68	131	63
5	浦和・市立	埼玉	共学	64	124	60
	城東	東京	共学	64	124	60
7	◎国学院大久我山	東京	共学	62	110	48
8	◎駒込	東京	共学	60	83	23
9	小金	千葉	共学	58	132	74
	◎安田学園	東京	共学	58	75	17
11	三田	東京	共学	57	102	45
12	千葉東	千葉	共学	56	116	60
	日野台	東京	共学	56	107	51
	横浜緑ヶ丘	神奈川	共学	56	102	46
15	光陵	神奈川	共学	55	104	49
16	柏陽	神奈川	共学	54	102	48
17	浦和西	埼玉	共学	52	103	51
	蕨	埼玉	共学	52	111	59
	昭和	東京	共学	52	75	23
20	上野	東京	共学	50	84	34
	小金井北	東京	共学	50	91	41
	厚木	神奈川	共学	50	111	61

あることから、6位の開智、12位の市川、14位の佐倉と市立千葉など、近県の学校がランキングに登場しています。首都圏各地からのアクセスが良くなることで、今後もさらにランキングの顔ぶれが変わってくる可能性があります。

表11の明治大は、1位東京都市大等々力、2位広尾学園、3位川和の順になりました。ランキングを見ると上位21校のうち19校が、明治大のキャンパスのある東京と神奈川で占められているのが特徴です。

表12の法政大は、1位朋優学院、2位開智、3位東京都市大等々力の順です。上位22校はすべて共学校です。かつては男子のイメージが強かった法政大ですが、近年は女子の受験生が増えてきていることが分かります。

最後に、134ページからの表13は、今まで見てきた東大、早稲田大、慶應義塾大、青山学院大、立教大、中央大、明治大、法政大に、京大、東京工業大、一橋大を加えた、11大学の全合格者合計を10年前と比べたものです。

増加数トップは表1、表2、表3を除く9つのランキングで上位に登場し、うち青山学院大、中央大、明治大でトップだった東京都市大等々力で、合計559人増の大躍進です。2位に65人もの差をつけました。2位は早稲田大でトップになるなど同じく9つのランキングで上位に入った広尾学園、3位は法政大でトップになるなど同じく8つのラ



ンキングで上位に入った朋優学院です。国立大にあまり合格者がいないものの難関私立大に強いタイプの学校も見られます。また、上位20校のうち、公立校は11校でした。公立校の内訳を見ると、神奈川が6校（7位の湘南、12位の横浜緑ヶ丘、13位の新城、14位の南、15位の川和、19位の鎌倉）、東京が2校（10位の三田、16位の豊多摩）、千葉も同じく2校（9位の県立船橋、16位の小金）と、神奈川、東京、千葉それぞれの教育改革の成果による躍進が目立ちました。

さて、ここまでの大学合格実績を見ながら、学校がそれぞれに特色を持っていることや、大学が入試に独自の傾向を持っていることなど、いろいろなことが読み取れたと思います。大学合格実績が学校選びに重要な要因であることがお分かりいただけたでしょうか。

毎年、合格実績のアップダウンで翌年の私立中高の志願者数が増えたり減ったりすることが多くなっています。特に東大合格者が1人出ると、中学入試で人気になることがよくあります。しかし、大学合格実績だけで学校選びをするのは得策とは言えません。学校の教育方針、校風などもあわせて検討し、学校選択をする必要があります。

各校では生徒の実力を伸ばすために何に力を入れているのかを見究め、学校選びを行っていかねければなりません。学校改革は大学合格実績に反映され、伸びている学校の顔ぶれは年々、変わっています。巻末916ページから始まる「高校別大学合格者数一覧」の5年前、10年前のデータもあわせて参考にしながら、悔いのない志望校選びをしてください。

表13 10年前と比べて合格者が増えている学校上位150校 (11大学)

順位	学 校 名	所在地	増加 数	全 計	東京 大	京 都 大	東 工 大	早 稲 大	慶 應 大	青 山 大	立 教 大	中 央 大	明 治 大	法 政 大
1	○東京都市大等々力	東京	501	559	2		1	58	35	76	84	80	139	84
2	○広尾学園	東京	436	611	9	5	15	113	86	47	78	66	149	43
3	○朋俤学院	東京	385	693	2		5	61	23	86	100	110	134	172
4	○錦栄女子学院	東京	370	676	4	1	11	118	128	65	123	48	126	52
5	○開智	埼玉	359	861	7	4	4	135	65	126	117	173	164	
6	○栄東	埼玉	287	739	19	2	4	149	110	41	63	72	167	112
7	○湘南	神奈川	278	936	20	12	38	178	147	64	72	74	256	75
8	○東京農業大第一	東京	271	490	1	2	6	54	51	56	74	74	99	73
9	○船橋・県立	千葉	264	695	21	8	41	129	57	32	68	145	99	
10		東京	258	490	2	1	2	27	19	34	54	35	67	75
11	○安田学園	東京	256	316	2	1	2	54	13	72	88	45	115	102
12	○横浜緑ヶ丘	神奈川	255	617	2	2	5	73	44	94	65	52	178	102
13	○新城	神奈川	250	336				37	14	29	57	51	91	57
14	○南	神奈川	248	392	5	1	17	58	38	42	46	33	108	44
15	○川和	神奈川	247	733	1	1	14	76	48	79	75	76	232	131
16	○小金	千葉	238	448			1	25	11	24	119	49	87	132
18	○豊多摩	東京	238	358	1		1	27	11	35	53	52	95	83
19	○浦和・市立	埼玉	237	602	3	3	15	47	31	40	143	59	137	124
20	○鎌倉	神奈川	233	417			1	32	10	59	76	66	103	70
21	○洗足学園	神奈川	232	619	15	2	8	96	78	77	97	44	137	65
22	○新宿	東京	227	618	3	1	11	83	24	64	119	60	166	87
23	○厚木	神奈川	226	652	1	1	17	51	33	108	43	89	198	111
24	○小金井北	東京	218	350	1		1	22	5	25	57	69	79	91
25	○桜修館中教	東京	216	365	5	3	16	74	46	36	43	18	86	38
26	○北園	東京	208	351		1	3	43	12	27	70	38	63	94
27	○小松川	東京	198	401		1	4	41	9	29	85	55	91	86
	○城東	東京	195	344			1	24	2	24	56	23	90	124
	○駒込	東京	195	248				13	4	20	55	44	29	83
29	○国学院大久我山	東京	194	726	5		6	81	55	89	119	97	164	110
30	○宝仙学園	東京	190	247	2		2	17	11	33	46	28	66	42
31	○三田国際学園	東京	189	199	2		2	27	21	29	45	20	35	18
32	○千葉東	千葉	187	508			8	55	20	35	89	71	114	116
33	○川崎・市立	神奈川	186	193	3		3	27	7	21	19	24	53	39
34	○文京	東京	185	258			3	17	4	19	76	26	56	60
35	○昭和	東京	176	259			2	18	5	13	15	83	48	75
	○調布北	東京	176	351			1	35	5	28	53	65	75	89
	○吉祥女子	東京	176	587	1	4	15	70	49	49	76	92	146	85
38	○日野台	東京	175	340	1		1	16	1	33	37	95	49	107
39	○浦和麗明	埼玉	160	167			1	6	1	15	25	37	37	45
40	○駒場	東京	157	489		2	3	51	30	52	62	74	132	83
42	○東京都市大付	東京	157	516	6	2	14	75	74	31	25	88	140	61
43	○小平	東京	156	230				15	1	25	71	41	28	49
44	○淑徳与野	埼玉	154	360	1			43	13	23	112	44	79	44
	○蕨	埼玉	153	381		2	2	21	12	17	73	67	76	111
	○山手学院	神奈川	153	757	1		11	85	38	109	92	96	200	125
46	○海老名	神奈川	148	277			1	18	3	40	30	67	55	63
47	○青稜	東京	147	398			2	35	14	44	58	67	98	80
48	○小山台	東京	146	440		1	6	46	36	56	58	45	116	76
	○拓殖大第一	東京	146	288			2	16	7	34	34	73	43	79
	○多摩	神奈川	146	469	2		7	37	36	83	40	74	118	72
51	○日本航空	山梨	144	148				9	2	15	25	28	28	41
52	○大宮開成	埼玉	143	549	2	1	4	67	27	48	99	75	91	135
53	○上野	東京	142	246			1	15	4	30	36	28	48	84
54	○桜美林	東京	138	279	1		1	11	11	34	35	69	49	68
55	○日比谷	東京	137	743	60	11	23	204	163	35	46	62	108	31
56	○鎌倉学園	神奈川	135	530		1	8	73	28	44	54	88	160	74
57	○浦和西	埼玉	134	308				14	2	17	56	42	74	103
58	○渋谷教育学園幕張	千葉	133	631	64	13	18	202	142	10	31	41	76	34
	○大和	神奈川	133	404			3	33	11	62	44	73	75	103
60	○希望ヶ丘	神奈川	131	414	1		3	39	18	58	47	52	105	91
61	○井草	東京	130	229			1	14	6	18	51	39	44	57
62	○開智日本橋学園	東京	129	137			1	18	7	13	29	17	29	23
	○中央大附横浜	神奈川	129	132	3	1	9	18	18	14	23	8	32	6
64	○サレジオ学院	神奈川	128	428	11	5	17	79	55	24	41	26	128	42
65	○竹早	東京	127	345	1	1	9	31	6	38	56	31	92	80
66	○国府台	千葉	126	167				8	2	5	23	18	51	60
	○国学院	東京	126	423				27	13	43	79	87	84	90
68	○神奈川総合	神奈川	124	251				29	13	40	63	28	45	33
69	○立川	東京	123	546	1	3	14	60	21	32	71	97	137	110
70	○金沢	神奈川	121	312			1	33	12	48	43	27	67	81
71	○東洋大京北	東京	119	139				7	3	13	24	26	28	38
72	○青山	東京	118	571	7		16	69	49	57	70	57	158	88
	○早稲田	東京	118	360	43	11	17	145	74	4	5	16	33	12
74	○狛江	東京	113	226				6	4	29	18	59	36	74
75	○駒澤大	東京	112	145				10	2	19	20	43	20	31
76	○横浜翠嵐	神奈川	111	699	44	7	19	147	123	31	43	48	170	67

順位	学 校 名	所在地	増加 数	全 計	東京 大	京 都 大	東 工 大	早 稲 大	慶 應 大	青 山 大	立 教 大	中 央 大	明 治 大	法 政 大
77	目黒・都立	東京	109	177				7	4	27	26	37	28	48
78	○光陵	神奈川	107	434			1	20	16	61	50	67	115	104
79	○千葉	千葉	106	609	9		16	104	34	53	87	73	126	107
	○西	東京	106	629	17	19	19	129	74	22	49	76	166	58
81	○日本大習志野	千葉	105	272				24	11	14	49	53	64	57
82	○神代	東京	104	157				12	4	9	29	39	35	29
83	○千葉・市立	千葉	103	406			4	34	12	20	62	65	90	118
85	○日本大藤沢	神奈川	103	195			1	17	11	25	29	29	42	41
86	○成立学園	東京	102	151			1	7	1	19	10	64	14	35
	○佐倉	千葉	101	434	1		5	46	21	29	76	75	81	100
	○淑徳巣鴨	東京	101	289			1	16	10	21	72	59	52	58
88	○並木中教	茨城	100	172	5	3	5	32	18	16	21	23	33	16
	○深川	東京	100	129				2	15	26	11	28	47	
90	○九段中教	東京	99	214	1		5	30	9	33	38	26	47	25
91	○日出学園	千葉	97	120				5		9	17	14	37	38
92	○八千代松陰	千葉	96	211			1	11	5	16	40	35	39	64
93	○栄北	埼玉	95	124			1	10	3	6	25	30	14	35
94	○麻布大附	神奈川	94	104			1	5	1	21	13	15	18	30
95	○市ヶ尾	神奈川	93	293				15	2	38	39	47	73	79
96	○雪谷	東京	90	131				9	1	9	30	15	38	29
97	○昌平	埼玉	88	169	1		4	10	5	15	37	33	44	20
98	○生田	神奈川	87	229				7	4	21	30	60	50	57
99	※筑波大附	東京	83	430	36	9	11	104	70	16	26	60	73	25
	○東洋英和女学院	東京	83	238	3	1		47	19	42	46	16	37	27
	○専修大松戸	千葉	82	375	1	1		31	15	31	85	52	74	85
101	○横浜サイエンスフロンティア	神奈川	82	273	6	2	14	36	35	34	17	34	64	31
103	○川越南	埼玉	81	130			1	4	1	13	24	15	35	37
	○渋谷教育学園渋谷	東京	81	392	43	6	11	121	92	12	21	23	52	11
105	○東邦大付東邦	千葉	80	418	10	2	12	58	48	26	42	51	92	77
	○国際	東京	80	206	1			27	13	34	49	16	41	25
107	○東	神奈川	79	149	1			4	1	30	15	25	34	39
108	○柏・県立	千葉	77	271	1		3	19	2	12	44	47	63	80
	○石神井	東京	77	119				4	1	13	28	21	19	33
	○立川国際中教	東京	77	210	5		6	32	16	12	31	36	35	37